
200文字ジャスト小説の言い分

浮羽ゆう

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

200文字ジャスト小説の言い分

【コード】

N2066K

【作者名】

浮羽ゆう

【あらすじ】

200文字ジャストの小説です。

その筋肉質な男は、仁王立ちで言った。

「世の中には二通りの人間がいる。2000文字ジャストの小説を書く人と、書かない人だ」

男はその口端をゆるめ、先を続けた。

「書かない人達は決まって言う……」

え〜、なんか小難しそうじゃん、2000文字に揃えるの。

その長さでは小説とは言えないよ。

どこが、面白いんですか？

時間を無駄遣いしてる気が……

それに対して、いつも俺はこう答えることになっている。

が、今は文字数が足りない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2066k/>

200文字ジャスト小説の言い分

2011年1月26日07時53分発行